

**北海道議会議員
たけだ浩光道政通信**

所属会派：民主・道民連合

住みやすい「西区」、そして「北海道」をめざします！

発行：たけだ浩光政務事務所 〒063-0081 札幌市西区琴似1条7丁目1-35 ☎011-624-8030 FAX 011-624-8031



新年、明けましておめでとうございます。皆さま、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

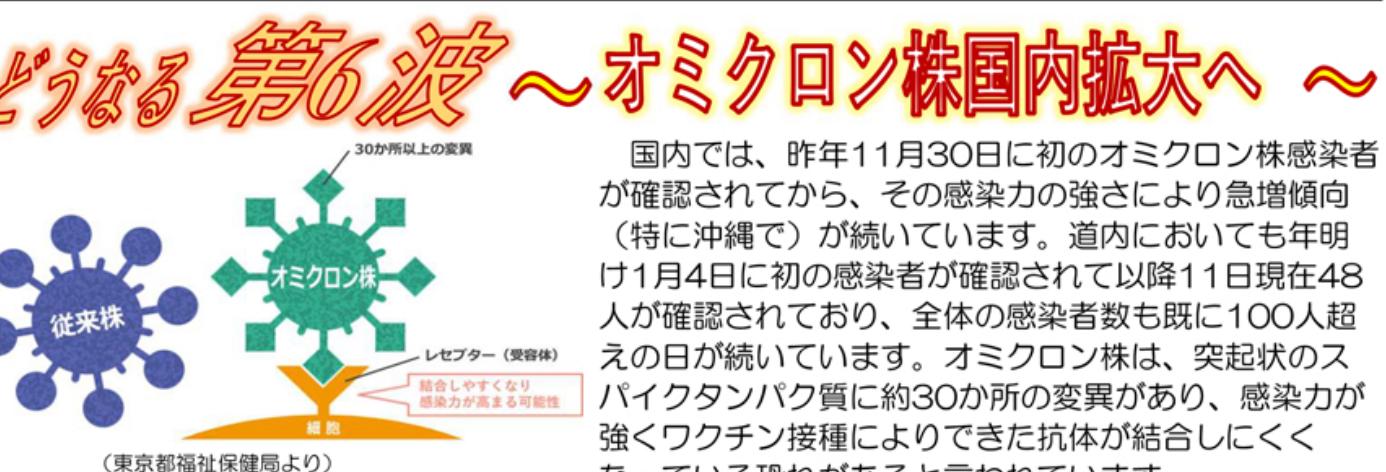
新型コロナウイルスの感染拡大から既に二年が経過しようとしています。つまり、私の任期の半分以上がコロナ対策で占められたことになります。医療現場出身の私としては、その経験をフルに活かし活動してきましたが、全世界的なパンデミックの現状では道政的解決では收まらず、国内政治課題としての行動が必要であることを再認識させられた二年間でもありました。

今年は、来年四月の自分自身の選挙に向けた重要な年でもあります。そして今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」です。壬寅は、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年と言われています。是非、今年の干支のごとく、皆さまにとって良い年となりますことをお祈り申しあげます。

まだまだこの先の不透明感はありますが、過信、慢心することなく、皆さまと共に住みやすい「西区」そして「北海道」をめざしていきたいと思います。

新年のご挨拶を
申し上げます

武田浩光



また、重症化率が低いのではと言われてますが詳細は不明です。今後、道内も感染者数の急激な増加が懸念されており、医療体制が逼迫しないよう体制整備・確認が必要です。感染者数の増減だけではなく、大事なことは死者を出さず、重症者をいかに抑えるかということです。

2月25日から開催される第1回定例会や、その間どのような情勢となっているのか分かりませんが、委員会なども通じて常に北海道として的確な対応等が取れるよう、道民の安全・安心を守るためにも民主道民連合として注視しチェックを強化していきたいと思います。

いずれにしても、感染防止の基本対策は変わるものではないので、個々人がしっかりと意識し実践することが重要です。



2021第4回定例会 総額1,681億円の一般会計補正予算が可決

2021年11月30日開会した第4回定例会では、冒頭、新型コロナウイルス感染症対策や赤潮による漁業被害の緊急調査費などを盛り込んだ総額43億2,000万円の一般会計補正予算案の先議が行われ、また、本年度の道職員の期末・勤勉手当の引き下げ(0.15箇月)も合わせて可決した。

閉会日には、追加提案など先議分を含め本定例会で1,681億円の補正予算を可決し、全21議案、「北海道太平洋沿岸の漁業被害に関する意見書」をはじめ5意見案を可決し、4件の報告と第3回定例会から継続されていた6件（1号～6号を決算特別委員会に付託、継続審査）の報告を議決し、12月16日に閉会した。

我が会派の代表格質問では、知事の政治姿勢をはじめ財政健全化や地方創生の推進、最大の課題である新型コロナウイルス感染症対策に係る取り組みなどについて質問した。新指標への対応や3回目のワクチン接種を円滑に実施するための対応や、保健・医療体制の構築、変異株「オミクロン株」への対応と道外からの流入抑止対策をどう考えているのかなどを追求した。

知事のポストコロナを万全な体制で進める強い意気概が見えず、相変わらず主体性や北海道としての独自性のある積極的発信などが感じられなかった。第三者認証制度の普及について、「感染が比較的落ち着いている期間に札幌市の水準をめざす」とどまった。PCR検査体制の拡充について、「感染拡大傾向にある場合、全道域で必要な検査が受けられるよう体制整備に努める。」にとどまった。

知事として、しっかりと国に要請すべきものは要請し、北海道として判断すべきものは明確に意思表示し、道民に自信を持って説明できるような行動力を期待する。

たけだ浩光プロフィール

- 1960年 江別市生まれ
その後、すぐ札幌へ
- 1973年 札幌市立二十四軒小学校 卒業
- 1976年 札幌市立手稲東中学校 卒業
- 1979年 北海道立札幌西高等学校 卒業
- 1980年 北海道大学水産学部 中退
- 1985年 北海道大学医学部附属 診療放射線技師学校 卒業
- 1985年 札幌医科大学附属病院勤務
- 2019年 北海道議会議員 初当選

西区琴似1条7丁目1-35さんばちビル2階
TEL:(011)624-8030 FAX:(011)624-8031
e-mail : info@takeda-hiromitsu.com

たけだ浩光オフィシャルWebサイト

たけだ浩光

検索

オフィシャルWebサイトで道政通信の
バックナンバーがご覧になれます

